

なご 和み



特集 ● この地で歩む～震災から新たな農業～

- 地域の話 南三陸町、東松島市、多賀城市
- 絆レター 色麻町
- さわやかさん 川崎町
- ちょこっとぶらり 栗原市
- われらNOSAIサポーターズ 栗原市、山元町
- わが家の味レンビ 美里町

備えの種をまこう。

この地で歩む

震災から新たな農業

未曾有の大災害となった東日本大震災から10年。現在では、各地域でさまざまな農業が展開されています。今号では地域の復興を願い、Uターンや新規就農、法人の立ち上げなど、それぞれのスタイルで震災から着実に歩み続ける3人の姿を紹介します。

仲間の協力を受けて

地元で営農を再開

巨理町 丸子裕人さん(42)

被災後再建築が見えず

巨理町の実家は祖父の代から続くイチゴ農家で、2004年に就農しました。11年の震災直後は、自力再建を考えましたが、再建にかなりの資金が必要となるため、当初は震災前の3分の1くらいの規模からスタートしようと考えていました。

自力再建に悩んでいた際に、巨理町と姉妹都市の北海道伊達市がイチゴ農家の移住支援事業を行っていると聞き、熟考のうえ参加を決めました。

北海道へ移住

11年の8月末に北海道へ移住し、後進の指導・育成に8年間取り組みました。

品種や栽培時期、管理など北海道のイチゴ栽培は



全てが巨理町とは異なるため、実質ゼロからのスタートでした。当時、周りに相談できる人がいなかったため、道内のイチゴ農家を訪れて栽培や管理を教えてくださいました。栽培以外でも生産部会を立ち上げて自治体、農協とともに研修会を開催しました。巨理町に残った経験することのできなかったことを経験ができたと思っています。

慣れない土地でしたが、自分を支えてくれた人々

へ恩返しをしたいという思いが強かったのだから乗り越えられたのだと思います。

地元でイチゴ栽培を継ぐ

方向性が見え始めた

とき、両親が体調を崩

してしまい、実家のイ

チゴ栽培を継ぐため、

一昨年巨理町に戻りました。父から引き継いだ20年産

のイチゴは定植後だったため、自分としては21年産が

実質再開の1年目となるため気合が入ります。

震災前はハウスで土耕栽培を行っていましたが、現

在は復興したイチゴ団地で水耕栽培を行っています。

北海道でも水耕栽培に取り組んでいましたが、巨理で

の栽培条件とは異なるため、イチゴ団地の仲間からア

ドバイスや協力を受けて取り組んでいます。

栽培管理は「当たり前」のことを当たり前」をモッ

トーに、品質が良いものをたくさん出荷したいと思っ

ています。巨理町にはイチゴ作りの名人がたくさんい

ます。そのような人たちに認められるイチゴを作るの

が目標です。

「ここにこべりー」などの新品種に取り組んでみたいですし、いずれは夏イチゴの栽培をやりたいです。

イチゴ品種「もういっこ」、家族など5人、約40アール栽培

農業を通して

豊かな暮らしを提案する

仙台市 平松希望さん(28)



農業に未来を感じて

2011年に大学進学で富山県から宮城県にきました。入学当時は一般企業に就職することを考えていましたが、友人からボランティア活動に誘われ、農地の復旧から再生まで手掛けたことで、農業のことを深く考えるようになりました。2年生の時、県外の農業法人に研修に行く若く農業を志す人が多く、農業の勢いや未来を改めて感じました。

東日本大震災で被災しながらも農地の復興に奮起する生産者の方々を見て、かっこいいと思いました。農業は奥深く面白そう、私も農業の現場で働きたいと思うようになりました。卒業後に2年間研修し、縁のあった仙

台市七郷地域で平松農園として新規独立就農しました。

地域の支えで

最初の頃は宮城の方言が分からず、コミュニケーションに苦労しました。これまで続けられたのは、研修の受け入れ、農地の紹介、機械の斡旋など、地域の方の支えがあったからです。宮城には温かい人が多く、肩書きだけで人を見ずに人柄を見て接してくれるという印象があります。

農場の経営では、土づくり、モノづくり、人づくりの三本柱を大切にしています。良いものを生産することで、農業を未来へ紡いでゆき、人の往来作りなど地域おこしも含め取り組んでいきたいです。

今後の展開5項目

新たに、学生時代に所属していたボランティアサークルのReRootsが展開する「仙台も工房りるぼて」のスイートポテトに使うサツマイモ生産を考えています。将来の抱負は「農業を通して豊かな暮らしを提案する」ことです。①農業生産、



▲ハウス内での作業

- ② 新規就農定着支援、③ 食農教育、④ 農福連携、⑤ CSA (地域支援型農業) の5つの事業を提案しています。

地域に根差して

津波被災地域では、あらゆる生産構造が変化し、生産者自らが新たな経営を考えなければならなくなりました。

集団移転で人が住めなくなった荒浜地区のような地域の農業を誰が担うのか。農家を子供世代が受け継ぎにくい構造の中で、これまで以上に担い手育成に力を入れなければならなくなると聞いています。個人の方だけではなく、地域全体で一丸となり農村が農家を育てる「農村塾」の仕組みづくりが必要だと考えています。

また、私のような県外から来た人も地域に入っていく環境作りが必要です。農業は地域産業であるからこそ、地域を無視した農業は成り立たないので、地域の目線に立って地域の農業が続くように意識していくことは、みんな互いに持つ役割ではないかと思っています。

野菜1.5畝(ハウス3棟含む)



▲次の作業の準備



▲イチゴ団地で取り組む水耕栽培

地域の農業を維持、継続するために

東松島市(株)パスカファーム立沼
代表取締役 佐藤 正さん(58)



地域農業の復活を目指して

東日本大震災の影響で地元の農家が辞めていく姿を見て、「誰かがこの地域の農業を継続しなければならぬ」と強く感じました。被災した立沼集落の農家6人で、2013年12月に法人を設立し14年産から営業を開始しました。

社名にギリシャ語で復活の意味を持つ「パスカ」を取り入れ、地域農地の維持・管理し、農業の復活を目指しています。

震災を契機に

震災前、立沼地域は個別経営が中心で、農地の整備も遅れていました。そのうえ、排水不良の土地でもありました。震災後、農地の復旧に合わせて大区画化が進み、大規模経営が実現しました。

これにより設立当

初よりも栽培面積が増え、機械を大型化する他、年々所有する農機具の数も増えました。水稲は一部圃場で乾田直播を導入し、大豆転作、数種類の野菜の栽培を行うなど震災後に取り組み始めたことがたくさんあります。

震災以前から全員が顔なじみで、お互いに協力し合ってきたりましたが、法人を立ち上げた初年度を振り返ると、年間を通して農地や社員を上手く回転させるよう計画を練るなど色々な面で苦労しました。

今ではアスパラガスやミニトマト、露地野菜を導入することで、作業の周年化に取り組んでいます。ハウスでは、育苗施設を利用した隔離土壌でミニトマトを栽培して、無駄のない土地活用ができています。さらに6次産業化を図り、ミニトマトや長ネギを乾燥野菜にする加工も行っています。



▲和気あいあいと作業は進みます

コミュニティの再生へ向けて

今後は国や県の復興支援事業を活用しながら、労働力を拡充し、さらなる生産性や収益の向上を図るとともに、設立当初の目標でもある地域の就業機会にも貢献していきたいと考えています。

震災による地域住民の減少は、地域コミュニティも大きく変化させました。コミュニティの再生に向けて、法人が核となり、地域の多様な組織を作り、関係機関と連携しながら、新しい活動に積極的にチャレンジしながらコミュニティ活動の維持、地域社会の構築を図っていきます

▼水稲30畝、大豆20畝、その他野菜

役員6人、社員2人、パート4人の計12人



園芸施設共済の補償がさらに充実

令和3年4月1日以降の引受から園芸施設共済の補償の基礎となる標準価額(本体と被覆材)が引き上げられ、万が一の被災時に手厚い補償が受けられるようになります。

台風や大雪など過去に例のないような災害が多発し、農業用ハウスに甚大な被害をもたらしています。災害の備えに、補償が充実した園芸施設共済への加入をご検討ください。

標準単価引き上げ例		
施設本体 (パイプハウス)		
<パイプの太さ>	改正前	令和3年4月~
19.1mm~ 25.4mm	1,800円/m ²	3,650円/m²
31.8mm~	3,180円/m ²	5,730円/m²
被覆材		
<被覆材の種類>	改正前	令和3年4月~
農ビ (0.1mm、パッカー使用)	266円/m ²	309円/m²
耐久農PO (0.15mm、ビニペット使用)	653円/m ²	700円/m²

※上記例の他にも施設本体の標準価格および被覆材の標準価格が引き上げられています。

パイプハウス97m ² (3間×10間)加入の場合	
現在	令和3年4月~
補償額 約247,000円	約399,000円
掛金等 約 5,700円	約 8,000円

※上記は新築ハウスを以下の条件で加入した場合の例です。
< 付保割合: 80%を選択 >
< 被覆物: 耐久農PO 押さえ材: ビニペット >



大豆・そばの加入申し込みは6月10日まで

大豆は、麦とともに米の需給調整における主要作物として位置づけられています。また、大豆とそばは経営所得安定対策の畑作物直接支払交付金の交付対象作物にもなっています。

近年は、年間降水量に匹敵するような集中豪雨や大型化する台風、河川の氾濫、土砂災害、降ひょうなどが発生し、農業経営は多くのリスクにさらされています。万が一の災害の備えとして大豆共済、そば共済への加入をお勧めします。

なお、制度の見直しにより、**大豆共済の「二筆方式」は令和4年産から廃止**となりますので、他の加入方式または収入保険への加入をご検討願います。

また、そば共済は地域インデックス方式の他に、**全相殺方式**での加入も可能となっております。

詳しくは、最寄りの支所へお問い合わせください。

共済目的の種類	加入方式(補償割合)	補償内容	加入の要件
大豆 (枝豆を除く)	全相殺方式 (9割、8割、7割)	加入者ごとの減収量(その加入者の基準収量から収量を差し引いた数量)が、その加入者の基準収量の1割(2割、3割)を超える場合に共済金を支払い。	収量の全量をJA等出荷先の客観資料から把握できる方、または青色申告書およびその関係する書類から把握できる方
	半相殺方式 (8割、7割、6割)	加入者ごとの減収量(その加入者の被害耕地の基準収量から収量を差し引いた数量)が、その加入者の基準収量の2割(3割、4割)を超える場合に共済金を支払い。(被害申告のない耕地や増収分の耕地については、基準収量のとおり収量されたものとして計算します。)	なし
	一筆方式(7割) 令和4年産から廃止	耕地ごとの減収量(被害耕地の基準収量から収量を差し引いた数量)が、その耕地の基準収量の3割を超える場合に共済金を支払い。	なし
大豆 (枝豆を除く)、そば	地域インデックス方式 (9割、8割、7割)	その年の統計データ(市町村毎)の収量が、その地域の平均収量の9割(8割、7割)を下回った場合に共済金を支払い。農家ごとの減収量ではなく、統計データによる評価となります。 注)加入者個人の減収があった場合でも共済金が支払われないことがあります。	なし
そば	全相殺方式 (8割、7割、6割)	加入者ごとの減収量(その加入者の基準収量から収量を差し引いた数量)が、その加入者の基準収量の2割(3割、4割)を超える場合に共済金を支払い。	収量の全量をJA等出荷先の客観資料から把握できる方、または青色申告書およびその関係する書類から把握できる方

総代302人が決まりました

任期満了に伴う本組合の総代選挙は、全選挙区で候補者が定数のとおりとなり、3月12日に開催された選挙会を経て、総代302人が決定しました。任期は令和3年4月1日から令和6年3月31日までの3年間です。

選挙区ごとに記載、()は定数
(再)は再任。(新)は新任
敬称略

県南支所

- 白石市(9人)
 - 八島 孝夫 (再)
 - 高橋 順一 (再)
 - 我妻 良治 (新)
 - 平間 光一 (再)
 - 松野 義朗 (再)
 - 半田 仁一 (再)
 - 村上 一男 (再)
 - 阿部 祥夫 (再)
 - 半沢 猛彦 (再)
 - 蔵王町・七ヶ宿町(6人)
 - 佐藤 喜一 (再)
 - 村上 八三郎 (再)
 - 日下 昌宜 (再)
 - 佐藤 宗一 (新)
 - 阿部 忠敏 (再)
 - 梅津 賢一 (再)
 - 大河原町・柴田町(6人)
 - 水戸 仁 (再)
 - 松田 善一郎 (再)
 - 加藤 一郎 (再)
 - 高橋 義征 (再)
 - 鈴木 恒男 (再)
 - 高橋 武 (再)
 - 村田町・川崎町(8人)
 - 二瓶 養作 (再)

宮城中央支所

- 小野 良則 (再)
- 谷津 義和 (再)
- 仙台市東部地区(10人)
 - 沼田 講記 (再)
 - 沼田 長治郎 (再)
 - 大友 仁一 (再)
 - (農)ニッペ代表理事
 - 相原 文雄 (新)
 - 佐藤 孝樹 (新)
 - 菊地 英俊 (再)
 - 佐藤 武雄 (再)
 - 阿部 正治 (再)
 - 大里 伸治 (再)
 - 川嶋 松治 (再)
 - 仙台市西部地区(8人)
 - 沼田 胞善 (再)
 - 佐藤 茂 (再)
 - 石垣 保治 (再)
 - 結城 淳 (再)
 - 馬場 紀男 (再)
 - 遠藤 敏次 (再)
 - 渡邊 啓 (再)
 - 小島 勝治 (再)
 - 佐藤 義則 (再)
 - 清水 正紀 (再)
 - 門間 希道 (再)
 - 清水 克広 (再)
 - 黒田 敏二 (再)
 - 佐久間 功 (再)
 - 丸森町(10人)
 - 水沼 秀明 (再)
 - 齋藤 謙一 (再)
 - 高橋 孝志 (再)
 - 佐藤 和雄 (再)
 - 佐藤 保男 (再)
 - 渡辺 良仁 (再)
 - 引地 國夫 (再)
 - 大槻 孝雄 (再)

巨理名取支所

- 千葉 隆志 (新)
- 鈴木 一成 (再)
- 穀田 好光 (再)
- 庄司 利一 (再)
- 大郷町・大衡村(6人)
 - 赤間 春男 (再)
 - 高橋 重信 (再)
 - 渡辺 信雄 (再)
 - 高橋 信悦 (再)
 - 鈴木 俊一 (再)
 - 横山 強一 (再)
 - 巨理町(10人)
 - 鈴木 武夫 (再)
 - 安細 紘司 (再)
 - 佐々木 利久 (再)
 - 森 基弘 (再)
 - 鈴木 芳雄 (再)
 - 渡部 徹 (再)
 - 坂下 俊郎 (再)
 - 齋藤 好幸 (再)
 - 佐藤 卓夫 (再)
 - 武田 安男 (再)
 - 山元町(6人)
 - 清野 仁一郎 (再)
 - 庄司 正一 (再)
 - 伊藤 正平 (再)
 - 菊地 義雄 (再)
 - 尾柏 照夫 (再)
 - 阿部 俊一 (再)
 - 岩沼市(6人)
 - 伊藤 芳一 (再)
 - 布田 英雄 (再)
 - 安住 雅裕 (再)
 - 鎌田 健一 (再)
 - 岡崎 文博 (再)
 - 清野 一夫 (再)

六の国支所

- 名取市(9人)
 - 高橋 俊夫 (再)
 - 渋谷 勝義 (再)
 - 松浦 岩男 (再)
 - 鈴木 健彦 (再)
 - 六の国 吉幸 (再)
 - (株)MAM代表取締役
 - 松浦 正則 (再)
 - 松浦 睦男 (再)
 - 大友 次夫 (再)
 - 小泉 次夫 (再)
 - 菱沼 一夫 (再)
 - 加美町・色麻町(15人)
 - 砂金 善吾 (再)
 - 後藤 丈志 (再)
 - 我孫子 弘美 (再)
 - 千葉 正浩 (再)
 - 岩城 太一 (再)
 - 奥山 光幸 (再)
 - 鈴木 武司 (再)
 - 本田 林一 (再)
 - 菊地 利行 (再)
 - 三嶋 秀二郎 (再)
 - 藤原 健 (再)
 - 早坂 三治 (再)
 - 畑中 長悦 (再)
 - 高橋 甚悦 (再)
 - 遠藤 清市 (再)
 - 大崎市
 - 岩出山・鳴子温泉(7人)
 - 中鉢 隆夫 (再)
 - 阿部 洋晴 (再)
 - 千葉 久 (再)
 - 星 修 (再)
 - 長田 耕基 (再)
 - 中鉢 秀俊 (再)
 - 高橋 一幸 (再)
 - 大崎市田尻(6人)
 - 菊地 正裕 (再)
 - 佐々木 茂廣 (再)
 - 高橋 昇 (再)
 - 高橋 慎治 (再)
 - 三神 良太 (再)
 - 青木 隆義 (再)
 - 湧谷町(7人)
 - (株)シブヤ代表取締役
 - 渋谷 直哉 (再)
 - 佐々木 健佐 (再)
 - 齋藤 常雄 (再)

大崎支所

- 大崎市古川1(9人)
 - 鈴木 恵子 (再)
 - 佐藤 勝義 (再)
 - 福原 一裕 (再)
 - 二瓶 昭夫 (再)
 - 門間 清志 (再)
 - 三浦 昭悦 (再)
 - 中森 昭悦 (再)
 - 高橋 国治 (再)
 - 齊藤 正範 (再)
 - 大崎市古川2(5人)
 - 笠原 功 (再)
 - 三塚 正幸 (再)
 - 佐藤 正則 (再)
 - 千葉 朋弘 (再)
 - 森川 強一 (再)
 - 大崎市
 - 三本木・松山・鹿島台(8人)
 - 千田 早苗 (再)
 - 花海 清人 (再)
 - 大森 光成 (再)
 - 角田 専 (再)
 - 佐藤 厚 (再)
 - 小堤 孝志 (再)
 - 佐藤 清彦 (再)
 - 鈴木 史人 (再)

栗原支所

- 栗原市築館(5人)
 - 大場 廣輝 (再)
 - 村上 日出夫 (再)
 - 佐々木 栄夫 (再)
 - 高橋 富壽 (再)
 - 高橋 利見 (再)
 - 栗原市清水瀬峰(4人)
 - 佐藤 一徳 (再)
 - 操 正一 (再)
 - 中野 則夫 (再)
 - 米山 篤 (再)
 - 栗原市若柳(5人)
 - 小林 茂樹 (再)
 - 渡邊 正志 (再)
 - 菅原 盛雄 (再)
 - 熊谷 一夫 (再)
 - 大場 一夫 (再)
 - 栗原市一迫花山(6人)
 - 松田 敏 (再)
 - 佐藤 正幸 (再)
 - 大橋 茂 (再)
 - 渡邊 文夫 (再)
 - 小山 哲也 (再)
 - 千葉 純 (再)
 - 栗原市栗駒・鷺沢(7人)
 - 白田 和彦 (再)

迫支所

- 登米市迫(7人)
 - 佐々木 正 (再)
 - 高橋 元昭 (再)
 - 相澤 吉悦 (再)
 - 浅野 幸男 (再)
 - 岩野 正憲 (再)
 - 佐竹 友雄 (再)
 - 佐々木 昭 (再)
 - 登米市登米・豊里津山(7人)
 - 及川 保幸 (再)
 - 芳賀 秀二 (再)
 - 佐々木 優 (再)
 - 伊藤 久義 (再)
 - 佐藤 清志 (再)
 - 阿部 篤雄 (再)
 - 熊谷 康之 (再)
 - 登米市東和・石越(7人)
 - 松野 秀郎 (再)
 - 小野寺 富雄 (再)
 - 岩淵 和也 (再)
 - 本田 博 (再)
 - 二階堂 敬一 (再)

石巻支所

- 松浦 忠悦 (再)
- 佐藤 順信 (再)
- 登米市南方(5人)
 - 佐野 克良 (再)
 - 柴田 早苗 (再)
 - 佐藤 邦彦 (再)
 - 石川 慶記 (再)
 - (株)近藤農産代表取締役
 - 近藤 充 (再)
 - 登米市米山(6人)
 - 及川 養治郎 (再)
 - 小野 市男 (再)
 - 新田 伸一 (再)
 - 栗原 健一 (再)
 - 北村 一郎 (再)
 - 佐藤 祐光 (再)
 - 登米市中田(8人)
 - 加藤 義直 (再)
 - 佐々木 正一 (再)
 - 佐藤 正男 (再)
 - 高橋 清文 (再)
 - 湯澤 市郎 (再)
 - 佐藤 博俊 (再)
 - 佐藤 展 (再)
 - 遠藤 教義 (再)
 - 気仙沼市気仙沼(5人)
 - 佐藤 美千夫 (再)
 - 菅野 優 (再)
 - 千葉 有三 (再)
 - 小山 幸太郎 (再)
 - 横山 久一 (再)
 - 気仙沼市唐桑・本吉(4人)
 - 小山 信義 (再)
 - 中館 勇策 (再)
 - 芳賀 俊博 (再)
 - 鳳京 創一 (再)
 - 南三陸町歌津志津川(4人)
 - 千葉 能利夫 (再)
 - 小山 幸七 (再)

石巻支所

- 首藤 利雄 (再)
- 阿部 一郎 (再)
- 石巻市女川町
- 石巻市・牡鹿女川町(5人)
 - 横山 順 (再)
 - 井上 一 (再)
 - 日野 伸章 (再)
 - 勝又 健夫 (再)
 - 亀山 繁 (再)
 - 石巻市河南(6人)
 - 千葉 清喜 (再)
 - 及川 良樹 (再)
 - 車田 定則 (再)
 - 安倍 純之 (再)
 - 續 敏男 (再)
 - 及川 庄治 (再)
 - 石巻市河北・雄勝北上(6人)
 - 鹿野 雅義 (再)
 - 佐藤 由紀夫 (再)
 - 大久保 良彦 (再)
 - 梶原 則仁 (再)
 - 三浦 金二郎 (再)
 - 武田 敏雄 (再)
 - 石巻市桃生(4人)
 - 成澤 深 (再)
 - 高橋 伸輔 (再)
 - 酒井 善雄 (再)
 - 三浦 公伸 (再)
 - 東松島市(6人)
 - 木村 富男 (再)
 - 鈴木 仁逸 (再)
 - 村田 正幸 (再)
 - 佐藤 静男 (再)
 - 後藤 正巳 (再)
 - 八木 正一 (再)

令和4年度 新規採用職員を募集します

NOSAIでは、令和4年4月1日に採用する職員を募集します。募集する職種は総合職で、一般事務の他、事業推進や損害評価などの業務を行います。

- 採用予定人員 3人
- 勤務地 本所または県内のいずれかの支所で、転勤することがあります。

応募資格

大学、短大、専門学校(高専含む)卒以上の学歴を有し(令和4年3月卒業見込みを含む)、令和4年4月1日時点で満年齢が大学卒は30歳以下、短大卒、専門学校卒は25歳以下で普通自動車運転免許を有する方。

募集期間

令和3年6月1日～6月25日まで。

採用試験(一次試験)

令和3年7月8日(木)に本所で行います。

問い合わせ先

総務部総務課
022122516701

※別日程で令和4年3月に高校卒業見込みの方も募集します。
※詳細は組合ホームページ「採用情報」に掲載していますので、ご確認の上、「応募ください」。

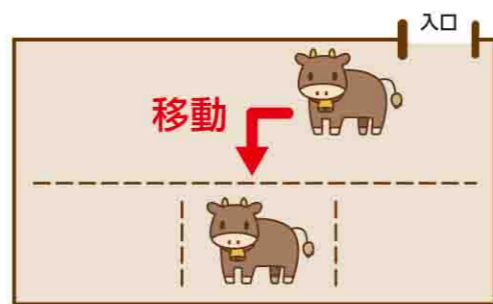


繁殖牛の妊娠率向上のための3つのポイント

妊娠率を上げるには、発情発見率と受胎率、両方の上昇が大切です。牛の繁殖は健康状態に左右されるので、獣医師の治療後数日以内に発情がくるとは限りません。牛の健康状態を整える3つのポイントを紹介いたします。

1 お産で無理なけん引をしない
前回の分娩時に産道を傷つけると、その傷により胎盤停滞が生じやすくなり、受胎しにくくなります。お産は時間をかけることで産道が広がり、容易に分娩をすることができまます。子牛の足が産道から出た時点でけん引する方もいますが、頭(鼻先)で産道を傷つけることが多いので、けん引する場合は頭が産道から見えてからにしましょう。

2 牛床を移動する
「発情がみられない」という稟告の中には、来ている発情を見逃していることが多くあります。発情がきていても、外部兆候がなければ発見しづらいためです。実際に発情を発見できず、定時授精プログラムでしか種付けできていなかった



【図1】牛の移動の実例

た牛が、牛床を移動【図1】すると、自然発情を見せるようになった例もあります。

3 栄養状態を整える
牛の栄養は供給する順番が決まっています【図2】。発情をしっかりと生じさせ、妊娠させるには牛に与える栄養が不足しないようにしなくてはなりません。卵胞は2カ月前の栄養状態を加味するので、初回発情は妊娠末期の増し飼(母牛の餌を増やすこと)が大切です。発情がみられないと配合飼料をすぐに多給する方もいますが、牛は栄養のバランスが大切なので、獣医師に相談しながら飼料供給の変更を行ってください。
発情発見率を上げるには2と3が、受胎率を上げるには1と3が関与します。

【図2】牛の栄養配分の優先順位

栄養配分の優先順位

1. 生体の維持
2. 妊娠の維持
3. 成長
4. 産乳
5. 体脂肪の蓄積
6. 繁殖

▶ 卵巣に栄養が行くのは一番最後!!

職員による不祥事件のお詫び

この度、本組合連支所の職員が南三陸町有害動物等対策協議会の資金を不正に流用し着用するという不祥事件が3月16日に発覚しました。

その内容は、平成23年8月から令和2年4月までの間65回にわたり、組合及び構成団体に隠蔽工作を行いなから引落し、約1,600万円を遊興費等に充てていたものであります。
また、内部調査を進めるうち、その外に組合として受任していない任意組織の会計からも同様の着服が発覚し、担当する志津川地区共済部長会からの13万円の着服を含め被害額は総額1,740万円になります。
このような不祥事により組合員皆様及び関係者各位の信頼を裏切ることとなり、組合の執行責任者として大変遺憾なことに厳粛に受け止めております。

内部調査の結果を踏まえ、職員懲戒委員会及び理事会を開催し、当事者については3月29日付で懲戒解雇、参事及び支所長を減給とした外、関係管理職員の処分をいたしました。

今後は、弁済請求と刑事告訴を行い経緯等細部の調査を進め、全容解明した次第で報告申し上げます。執行者としての然るべき責任を二役をはじめ役員全員で負ってまいります。また、再発防止策も含め、不祥事を再び繰り返さないようコンプライアンス(法令等遵守)の強化に一層努めていくとともに、組合員皆様の信頼回復に向け役員が全力で取り組んでいく所存であります。

組合員皆様にご迷惑をお詫び申し上げますとともに、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

宮城県農業共済組合 組合長 理事 佐藤 敬

職員人事

これまでお世話になりました
これからよろしくお願ひします

令和3年3月31日付で11人の職員が退職しました

本 所 参事	監査室長	板橋 英昭
	家畜部長	菊地 雅彦
	農機具課審査役	古内 稔悦
県南支 所 建物農機具課審査役	堀川 英敏	
宮城中央支 所 支所長	瀧野 健悦	
	遠藤 和浩	
栗原支 所 支所長	齋藤 浩	
	高橋 宏幸	
石巻支 所 支所長	千坂 浩光	
	渥美 正規	
県北家畜診療センター 所長	石川 正光	

令和3年4月1日付で10人の職員を新規採用しました

県南支 所 収入保険課書記	向坂 陽菜(大河原町)	(内は出身地)
巨理名取支 所 農産園芸課書記	熊谷 莉(多賀城市)	
六の国支 所 家畜課副主事	小原 碩(天崎市松山)	
大崎支 所 建物農機具課副主事	高橋 大貴(加美町)	
栗原支 所 家畜課副主事	遠藤 留奈(仙台市)	
迫支 所 家畜課書記	佐藤 大空(涌谷町)	
石巻支 所 農産園芸課書記	櫻井 悠世(多賀城市)	
家畜診療研修所 診療指導課技師	大澤 里菜(神奈川県)	
診療指導課技師	天野 真衣(東京都)	
診療指導課技師	徳永 朱里(群馬県)	

令和3年度指定獣医師を紹介いたします

渥美 孝雄(仙台市)	首藤 正(石巻市)
石川 則彦(蔵王町)	菅原 真哉(登米市)
伊東 和典(栗原市)	鈴木 啓司(美里町)
氏家 賢一(東松島市)	鈴木 正一(大崎市)
遠藤 貴平(加美町)	高橋 克仁(栗原市)
小笠原宏幸(白石市)	高橋 清治(大崎市)
荻野 千尋(仙台市)	高橋 聖大(仙台市)
小熊 智和(大河原町)	田中 裕(栗原市)
金田 義之(仙台市)	千葉 正寛(登米市)
川崎 忠二(登米市)	張 雄貴(仙台市)
菅野 芳男(大郷町)	沼津 敬治(美里町)
日下 勝彦(登米市)	沼邊 孝(白石市)
葛岡 郁郎(大崎市)	芳賀 隆治(南三陸町)
熊谷 敏信(栗原市)	早坂 雅孝(石巻市)
小谷 清(涌谷町)	平野 哲夫(大崎市)
小山 真琴(仙台市)	平間 拓栄(蔵王町)
今野 清勝(大和町)	福島絵利子(登米市)
西條 慎一(登米市)	堀 仁美(蔵王町)
齋藤 正壽(加美町)	南館 君夫(登米市)
佐郷 重徳(大崎市)	武蔵 昌文(大崎市)
佐竹 寿弘(栗原市)	森重 大作(仙台市)
佐藤 登史(登米市)	矢崎 薫(大崎市)
佐藤 泰平(大崎市)	谷津 實(白石市)
佐藤 尚樹(登米市)	横田 明子(東松島市)
佐藤 秀磨(石巻市)	渡辺 昭夫(大崎市)
佐藤 道義(蔵王町)	
澁谷 亮平(加美町)	

五十音順、敬称略

令和3年4月1日付で人事異動がありました

本 所 農産園芸課長	後藤 秀樹(石巻支所)	(内は旧所属)
	家畜課長	長江 達哉(六の国支所)
	情報企画課長補佐	佐々木亜希子(宮城中央支所)
	農産園芸課副主事	鈴木 優司(石巻支所)
県南支 所 総務課主事	高橋 康宏(巨理名取支所)	
宮城中央支 所 農産園芸課長	三澤 栄二(大崎支所)	
	家畜課長	沼田 博(巨理名取支所)
巨理名取支 所 農産園芸課長	櫻井 裕悦(宮城中央支所)	
(農作物・畑作物担当)		
六の国支 所 建物農機具課長補佐	石垣 憲一(宮城中央支所)	
大崎支 所 建物農機具課長	朝倉 博(六の国支所)	
栗原支 所 支所長	佐々木 秀樹(迫支所)	
迫支 所 農産園芸課長補佐	佐々木 嘉弘(栗原支所)	
	伊藤 恵利香(栗原支所)	
石巻支 所 支所長	高橋 和年(大崎支所)	
	木村 弘実(本 所)	
	日野 慶崇(本 所)	
県南家畜診療センター	近藤 大祐(県北センター)	
損防課技師	八島 正(県北センター)	
損防課長	熊谷 克(県南センター)	
中央家畜診療センター		
損防課長	村山 勇雄(研修所)	
診療課専門技術員	福田 達也(中央センター)	
損防課技師	前道 一貴(県南センター)	
家畜診療研修所	及川 伸代(県北センター)	
損防指導係長		



Pick Up News [地域の話]



▲直売所の前でメンバーたち(齋藤さんは後列右端)

東松島市赤井地区にある直売所「菜々色畑」は、平成14年7月に近所の女性9人でオープンしました。店内には名前のとおり色彩豊かな野菜と花き、惣菜や漬物などが並びます。代表を務める齋藤あや子さん(71)は、「メンバーやお客さんで賑わう直売所はいつも活気であふれています」と話します。

営業は火曜日と土曜日で、商品の持越しがなくいつも新鮮。開店待ちのお客さまが20人ほど並ぶ人気ぶり



東松島市

新鮮野菜で菜々色に

菜々色畑

齋藤あや子さん



▲いつも賑わう人気の直売所

で、土曜日には行列の数40人になることもありますが。コロナ禍前には、お花見や創業祭、収穫祭など年4回のイベントを開催。齋藤さんは「早くコロナが終結したい」と、設立20周年を迎える来年は、「記念イベントを企画したい」と意気込みます。

直売所の近くには病院や運転免許センターがあり、齋藤さんは「通院や病院へ送迎する方々の一息の場として立ち寄ってください」と呼びかけます。

お問い合わせ/菜々色畑
営業 毎週火、土曜日
午前10時〜午後3時(1月は休業)



1 ミネラルたっぷりのコマツナ 2 南三陸産の(右から)牡蠣殻、もみ殻、樹皮堆肥で肥沃な土壌に仕上げる 3 生食の他、加工品にも使用される 4 ハウスと露地で安定生産を目指したいと星さん



南三陸町

地場産資源を活用し コマツナで復興を

星農場 星達哉さん

南三陸町志津川の星農場で代表を務める星達哉さん(37)。東日本大震災で甚大な被害を受けながらも、「もう一度この地で」と、2012年に営農を再開しました。露地6畝と園芸施設2畝でコマツナを周年で栽培し、地域の雇用づくりにも尽力します。

星農場は星さんと両親、弟、パート従業員合わせて15人で経営しています。星さんは25歳で就農し、その3年後に震災で農地、機械、施設の全てを失いました。

震災以前の輪ギクを中心とした経営では、需要期が限られ従業員の雇用が難しいため、1年を通して栽培が可能なコマツナに切り替え、震災で仕事を失った地域の方が働ける環境づくりを目指しました。

「塩害にあった農地の土壌作りには苦労しましたが、志津川湾でとれ

た牡蠣殻や、もみ殻、南三陸杉の樹皮堆肥を農地にたっぷりとすき込み、ミネラルが豊富な土壌作りに成功しました」と星さん。さらにコマツナの残さを、地元の養鶏場へ飼料として提供するなど、地域資源循環の役割を担います。

ミネラルがたっぷりのコマツナは、味にくせもなく、炒め物や汁物、おひたし、漬物など幅広い料理に活用できます。

百貨店や共同購入での契約販売の他、ホテル・飲食店での販売を始め、さまざまな角度から販路拡大に臨みます。

「大切にしているのは、欠品を出さないこと。ハウスと露地栽培のバランスを調整して、安定した生産に努めたいです」と星さんは意欲的に話します。



多賀城市

多肉植物の魅力に 引き込まれて

角田茂さん

「昔から植物を育てるのが好きでした」と話す多賀城市の角田茂さん(72)は、水稲65アを栽培する傍ら、50年前から多肉植物の栽培を趣味で始め、現在は10種類、鉢数で約500鉢まで増やし、所属する「日本多肉植物の会」が主催する展示会に出展しています。

写真や本でしか見たことがなかった多肉植物の美しさを目の当たりにしたときに「心のエンジンが掛かった」という角田さん。多肉植物の世界に引き込まれ、展示会などに赴き種類を揃えています。



▲希少種「ピンキー」が1番のお気に入りだという角田さん

多肉植物は乾燥地に生ずるため、日本環境で育てるにはハウス内の温度や湿度の管理を徹底し、季節ごとに水やりの回数も調整します。

数ある品種の中でも特に熱心に栽培しているハオルチアは、一つ一つ模様の入り方が変わり個性的な魅力があると話します。

現在は別々の品種を交配させることに挑戦中の角田さん。「昨年交配させたものを播種し、今は芽が出たところ。これからの成長が楽しみです」と笑顔で話してくれました。



▲ハオルチアは、ハウスの半分を占める



あらか 瑞輝くん(12)
あらか 夢輝くん(15)
お父さん 洋さん
お母さん 真田美さん

絆 レター

たくさん食べて
サッカー頑張るぞ

色麻町大原
荒 瑞輝

ぼくの家では農業をしています。お父さんとおじいちゃんとおばあちゃんが作る米やネギは、とてもおいしいです。ぼくも時々農作業を手伝いますが、大変な仕事なので、お父さんたちをととても尊敬しています。これからも元気なおいしい米とネギ作りを頑張っています。ぼくもたくさん食べてサッカーの練習を頑張ります。

四季の畑 Kitchen Garden

キャベツ栽培

タキイ種苗

栽培カレンダー

地域: 中間地	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
秋～冬どり												
春どり												

夏～秋まきの注意点は?

品種ごとにタネまき適期を守り、秋まきでは大きすぎない適切な苗で越冬させます。よくそろった健苗を定植し、スムーズに活着させることが大切です。元肥主体で初期生育を促し外葉を作ると共に、結球始めから収穫期まで肥効を切らさないように、生育を見ながら追肥をします。

① 播種と育苗

地床育苗
本葉5～6枚の苗で掘り取り定植する
防虫ネット(トンネル全体を覆う)
トンネル支柱
12～15cm

箱まき育苗
8～9cm
本葉2枚頃移植する

セルトレイ育苗
128穴など
そのまま本葉2～3枚で定植してもよい

② 定植

秋まき栽培は40～45cm程度(外葉が大きい)
うね幅60～65cm
30～40cm

活着の良否がその後の生育に大きな影響を及ぼすので、定植は晴天の午前中に行います。あらかじめ定植苗に十分灌水しておき、植え穴にもあらかじめたっぷりと灌水しておきます。定植後の灌水の際、液肥を利用すると活着がすすみます。

深植えしない
オルトラン粒剤などを定植前、植穴に散布して、初期の食害を防ぎます

ポット育苗
少ない本数であれば、ポリ鉢に直接まいてもよいでしょう
3～4粒播種する
本葉5～6枚の苗で定植

間引いて1本仕立てにする
本葉2枚頃移植する

培土はタキイ「セル培土」「たねまき培土」「育苗培土」を利用するとよいでしょう

③ 施肥量

1回の栽培に必要な施肥量(全体)は、目安として10㎡当たり成分量でチッソ250g、リン酸300g、カリ250g、カリ250g、カリ250g、カリ250gを施用します。2月～4月までは長い作業型になるので、全体にチッソ、カリを50g程度増やすようにします。栽培時期により、元肥と追肥に分けて施します。

④ 収穫

収穫方法は、球を斜めにして外葉を手で押し下げてすき間を作り、包丁などを使って球を切り離します。このとき、外葉を2、3枚つけて切れば、球のお尻が収穫できずきれいな玉が収穫できます。

手でやさえてみてかたくしまってきたら収穫適期

【夏まき栽培(早生～中早生)】元肥2/3、追肥1/3。追肥回数は2回。定植して1週間～10日ごろに、1回目の追肥を兼ねて中耕すると、畑の通気性や透水性が高まり、根の発育を促して生育が促進されます。定植して2週間～20日ごろになると、外葉の生育が旺盛になり芯葉が立ち上がるので、2回目の追肥をします。

【夏まき栽培(中生～晩生)】元肥1/2、追肥1/2。生育期間が長い作型なので、12月に第3回の追肥を行います。

【秋まき栽培(極早生)】元肥1/3、追肥2/3。元肥のチッソをひかえ、年内の生育をコントロール。根の発育を促進するため、リン酸肥料をやや多めにします。追肥は早春の上昇気温下で、速効性肥料で、短期に肥効を促します。

【秋まき栽培(中早生～中生)】元肥1/3、追肥2/3。追肥は、1/3づつ2回に分け、収穫期までチッソ分を残さないように施用します。

おすすめキャベツ

寒玉系 彩音

春系 春波

キャベツおすすめ資材

サンサンネット(防虫)

根巻き防止セルトレイM型

NOSAI INFORMATION

口座振替の利用をお願いしています

納入手続きの簡素化と不祥事の未然防止のため、共済掛金等の納入について「口座振替」の利用をお願いしています。

NOSAIでは、行政からの強い指導と事故防止の観点から、令和4年4月1日以降は職員による共済掛金等の集金業務を行わないこととしましたので、口座振替への移行について、ご理解とご協力をお願いいたします。

収入保険に加入されている皆さまへ

加入申請時の営農計画に変更がある場合は、作付け後1カ月以内に最寄りの支所へご連絡をお願いいたします。

診療受付時間について

家畜診療センターでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、獣医療サービスの向上と獣医職員の働き方改革を推進し、獣医療提供体制を維持していくため、診療受付時間を下記のようにしています。

ご理解とご協力をお願いいたします。

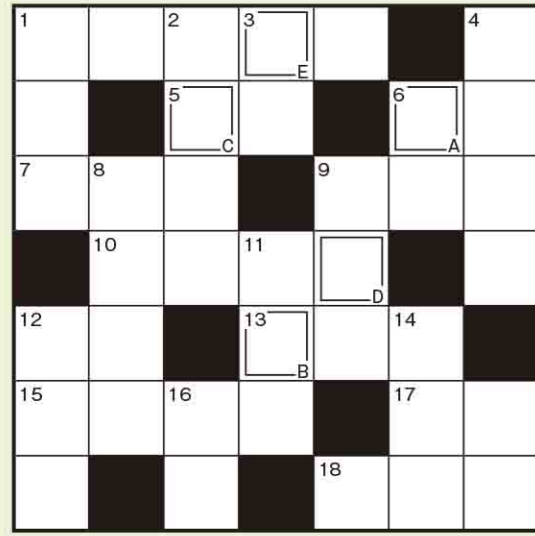
◆診療受付時間(当日の人工授精を含む)
午前8時30分～午前9時30分

◆緊急を要する診察
上記以外でも受付します



クロスワード

二重ワクに入った文字をAから順に並べて、一つの言葉にして下さい。



ヒント 世界一の生産国はトルコで日本一の生産県は山形県です。

- タテのカギ**
- ① オーストラリアに生息するユウカリの葉を食べる動物。
 - ② 飼われていない猫
 - ③ 男性の一人称の一つ
 - ④ 日本一高い山
 - ⑤ 絶滅が心配されている角を持つ動物。
 - ⑥ 魚に小麦粉をまぶしてバターで焼いた料理。
 - ⑦ 稲を植える場所。
 - ⑧ 穴の開いた魚の練り物。
 - ⑨ 日本最大級のポータルサイトは「○○○ジャパン」
 - ⑩ お吸い物や茶わん蒸しなどの料理のトッピングに使われる香味野菜
 - ⑪ 光が当たらない暗い所。

- ヨコのカギ**
- ① 屋根より高い○○○○○
 - ② 人生○○あれば苦あり
 - ③ 諦めることを「○○を投げる」といいます。
 - ④ 夏の飲み物の定番。ビンを開けるときはこぼさないように。
 - ⑤ 階級で中佐の上
 - ⑥ たばこに含まれている成分。
 - ⑦ 会津が舞台の大河ドラマ「○○の桜」
 - ⑧ へこんでいる所。
 - ⑨ 「ササニシキ」生まれの地。現大崎市で旧市町村名は「○○○市」
 - ⑩ 奥さんのこと。
 - ⑪ 日本原産の植物で、花言葉は「控えめな素晴らしさ」

33号の答えと32号の当選者

33号のナンバープレースの答えは **767** でした。

8	4	5	2	7	9	3	6	1
9	6	2	1	4	3	7	5	8
1	7	3	6	8	5	9	4	2
6	3	9	4	1	8	2	7	5
5	8	7	9	3	2	6	1	4
4	2	1	7	5	6	8	3	9
7	5	8	3	9	1	4	2	6
2	1	4	8	6	7	5	9	3
3	9	6	5	2	4	1	8	7

★当選者は次号に記載します。

32号の当選者

(応募総数は512通でした)

- 丹野 孝子 さん(松島町)
- 紺野 一男 さん(名取市)
- 関井 裕 さん(色麻町)
- 安部 美喜子 さん(美里町)
- 門田 純一 さん(大崎市)
- 佐藤 由美子 さん(栗原市)
- 白鳥 秀昭 さん(栗原市)
- 日野 はつよ さん(登米市)
- 遠藤 かよ子 さん(南三陸町)
- 吉田 清子 さん(石巻市)

応募方法

記入例

うら おもて

63 9181000111

仙台市青葉区上杉1丁目8の10

NOSAI宮城
広報係 行

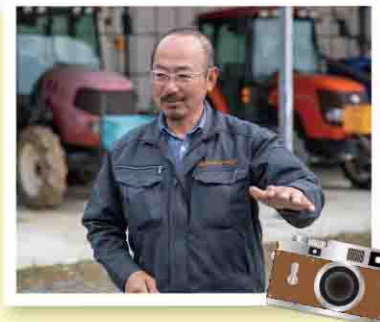
はがきに記入例とお記明記の上、ご応募ください。正解者の中から抽選で、10人の方にクオカードを差し上げます。

●必切 **2021年6月21日(月)**

〈当日消印有効〉

表紙撮影を終えて

東松島市
代表取締役
佐藤 正さん



梅の花が咲き誇る3月下旬、東松島市のパスカファーム立沼におじゃましました。ハウス内は、定植したばかりのミニトマトがいっぱい。撮影中終始笑いが絶えず、チームワークの良さがうかがえました。

- 農業で活躍する表紙の兄弟の方からエールを送ります。いつまでも仲良く続けてください。【浦谷町S.Y.さん】
- 県内の皆さんのコロナに負けない取り組みは、大きな励みとなります。何より未来に向けて力強く歩もうとする姿にエール！【気仙沼市S.S.さん】
- 地域の話題を見ていて各地のことがわかるので楽しみにしております。【富谷市N.M.さん】
- わが家の味レシピいつも参考にしています。助かっています。【名取市H.M.さん】
- 四季の畑「トマト栽培」子供たちが学校で育てて持ち帰り自己流でお世話をしていました。和みを見たので今年もしっかりお世話します！おいしいトマト作ります！【大崎市T.M.さん】

おたより広場



ぶらり

栗原市若柳
くりはら田園鉄道公園
くりでんミュージアム



貴重な資料が盛りだくさん!



◀レールバイクで沿線の乗車体験ができます



▲走るジオラマが沿線を再現

見て、ふれて、体験できる
平成19年3月、惜しまれつつ廃線となったくりはら田園鉄道。平成29年4月にオープンした栗原市若柳のくりでんミュージアムは、貴重な資料の展示の他、沿線を再現したくりでんが走るジオラマや、実際に営業運転していた車両で運転体験ができる運転シミュレーター、くりでんの歴史をドラマ仕立てで伝えるミニシアターがあります。また、大正から昭和にかけての建築技法を伝える機関車庫・修繕庫には、営業当時の車両展示や実際に使用されていた工作機械の展示もあり、施設を通してくりでんを



見て、触れて、体験することができます。
楽しい！がここにある
くりはら田園鉄道公園は、くりでんミュージアムの他、ディーゼル気動車やレールバイクの乗車体験ができる「くりでんアートラクシオンゾーン」や、機関車をモチーフにした遊具などがある「くりでん芝生公園」で構成されています。子供から大人まで楽しめるテーマパークへぜひお出かけください。

くりはら田園鉄道公園	
場 所	栗原市若柳字川北塚ノ根17番地1
電 話	0228-24-7961
営 業 時 間	午前10時～午後5時(入館は午後4時まで)
くりでんミュージアム 入館料	一般(高校生以上)500円 小中学生300円
休 館 日	毎週火曜日および年末年始(12月29日～1月3日まで)

われら NOSAI サポーターズ



亘理名取支所

山元町横山南
たまだ ただし
玉田 正さん(74)

共済部長歴16年
損害評価員歴16年

共済部長として地域とのパイプ役を、損害評価員として被害調査を適正に行うことで組合員の期待に応えられるよう心掛けています。近年は大規模な災害が多発しているので、共済や保険の役割が重要になると感じています。

田んぼは4年前から委託し農作業は減りましたが、近所の田植えや除草、稲刈りは毎年手伝っています。暖かくなり、最近では庭の草花の手入れが楽しみです。



栗原支所

栗原市築館
すずき かずまさ
鈴木 一征さん(77)

今年の3月まで22年間共済部長を務め、その間、総代も3期9年務めました。長く続けられたのは地域の皆さんの協力があったからと感じています。これからも、地域農業に貢献できるよう努めていきます。

水稲4畝と60坪の畑でズッキーニやキクなどを栽培し、JAなどに出荷しています。お客さまの期待に応えられるよう、品質の良い農産物を作りたいです。

チキンソテー



リゾットにアレンジ

材料(2人分)

鶏肉	6切・60g
ミズナ	80g
トマト	1個
塩・コショウ	少々
小麦粉	適量
油	大さじ1程度
白ワイン	120cc
しょうゆ	大さじ1.5
ハーブ塩	少々

作り方

- 1 鶏肉に塩・コショウを振りかけ、小麦粉をまぶし、余分な粉は落とす。
- 2 トマトは皮を湯むきし、さいの目に切る。ミズナは3cmくらいの長さに切る。
- 3 Aの調味料を混ぜ合わせておく。
- 4 熱したフライパンに油をひき、鶏肉を焼く。焼き目がついたらひっくり返して裏面も焼く。
- 5 両面に焼き色がついたらAを加えて煮る。煮汁が半分になるまで煮詰まったら、トマトを加え、さっと煮る。
- 6 最後にミズナを加え、ひと混ぜしたら火を止めて完成。

わが家の味

レシピ

鶏肉の
イタリアン
ソテー

料理紹介者

美里町

あべ みゆき

阿部 美由紀 さん

ここが
ポイント!

- 鶏肉の代わりに豚肉や魚でもおいしくできます。
- 白ワインがないときは日本酒で代用できます。
- 残った煮汁にご飯、とろけるチーズを加え、少し加熱すると、イタリアンリゾットにアレンジできちゃいます!

> 募集中! 「わが家の味レシピ」「地域の話」「絆レター」「さわやかさん」など取材にご協力いただける方を募集しています。ご協力いただける方は、下記メールや最寄りの支所へご連絡ください。



本所 〒980-0011

仙台市青葉区上杉1-8-10

☎022-225-6701(代)
0800-170-6701

県南支所 〒981-1505

角田市角田字町田113

☎0224-63-2012(代)
0120-059-431

宮城中央支所 〒983-0821

仙台市宮城野区岩切字昭和東112-3

☎022-396-3070(代)
0120-283-070

亘理名取支所 〒989-2301

亘理町逢隈中泉字一里原28-8

☎0223-34-5031(代)
0120-503-175

無料通話サービスをご利用ください。

※おかけ間違いにご注意ください。また、つながりにくい場合は、代表番号へおかけください。

六の国支所 〒981-4265

加美町字矢越226

☎0229-64-1380(代)
0120-641-380

大崎支所 〒989-6166

大崎市古川東町5-37

☎0229-22-2141(代)
0120-832-141

栗原支所 〒987-2203

栗原市築館字下宮野中田100

☎0228-23-7111(代)
0120-556-892

迫支所 〒987-0512

登米市迫町森字平柳34-88

☎0220-22-8411(代)
0120-818-413

石巻支所 〒986-1111

石巻市鹿又字曾波の神前172

☎0225-75-2331(代)
0120-072-336

県南家畜診療センター

〒989-0731 白石市福岡深谷字桜丘前10

☎0224-25-4565(代)

中央家畜診療センター

〒989-6251 大崎市古川小野字嵐山26-1

☎0229-28-2581(代)

県北家畜診療センター

〒987-0511 登米市迫町佐沼字中江1-3-1

☎0220-22-2790(代)

家畜診療研修所

〒981-3602 大衡村大衡字平林39-4

☎022-345-2241(代)

ホームページ <http://www.nosaimiyagi.or.jp/>
メールアドレス kouhou@nosaimiyagi.or.jp